

磐城時報

福島縣磐城郡平町磐城町吉
田町 印刷 人 阿 田 弘 成
福島縣磐城郡平町磐城町吉
田町 印刷 所 加 藤 大 將 臨 場
福島縣磐城郡平町磐城町吉
田町 印刷 所 加 藤 大 將 臨 場
福島縣磐城郡平町磐城町吉
田町 印刷 所 加 藤 大 將 臨 場

表忠塔除幕式に 加藤大將臨場す

永野大將以下海軍諸將星と共に 明日喜びの江名町

明三十日午後二時から江名町永野大將以下四天王中將その他海軍
諸將星に於いて盛大に舉行され諸將星と共に臨場する事に正式
の空の表忠塔除幕式に護衛の勇決定した旨昨二十八日江名町當
士故増田少佐以下の英靈を慰む局に通達あつた。加藤大將以下
の爲め東郷元帥亡き我海軍の大我國海軍の巨星を迎ふる同町で
御所軍事参議官加藤寛治大將は此の快報に雀躍して目下歓迎
横須賀鎮守府司令長官永野修身準備に努めてゐる。

政友四候補決定し 無競争案成就

鈴木邦、鈴木喜、加藤、安島 四氏推薦で落着

燃ゆるが如き愛黨心から悲壯の小野氏の公認を要求した同町有
覺悟を以つて遂に根本、叶多、志も部會の態度既に決定して
堀江三氏の退讓となりさしも紛る以上已なしとして此れまた同
亂を豫想された郡下所得調査委員午後三時全く退讓の意を表明
員選舉は茲に政友部會長老連の斯くて幾多の波瀾を呼んだ政友
奔走により最高方針による無競争候補者の入選も次の如く正式
争と決定せんとした昨二十八日に決定部會は直ちに全郡有権者
に至り突如として小名濱町有志に推薦状を發した。

政友派公認候補として正式に決
定した顔觸れは
鈴木邦三郎(新)平町藥種商
鈴木喜太郎(新)高久村酒醸造
加藤丈夫(再)内郷村貸家業
安島久(新)勿來町醬油醸造
伊藤淺之助も小名濱に急行有志
の説得に努めた結果當初猛烈に以上四氏に對し民政派は

四候補の補充員も決定 岡田千藏、多田井笑次郎 豊田美孝、鈴木林平氏

吉村安次郎(新)平町製綿
大平陸四郎(新)勿來町酒醸造
の外に野崎滿藏(再)平町の三氏
既に運動に着手して居り定員七
名に對する七候補は他に立候補
者ない限り無競争當選する事に
なつた。

町鈴木林平の四氏と決定した
部會では同日午後三時直ちに大
村屋旅館に於いて協議會を開き
四候補の補充員入選を協議した
結果候補者の意嚮を參酌して
▲鈴木邦三郎候補の補充員は平町
鎌田町岡田千藏氏
▲鈴木喜太郎候補の補充員は平町
大工町多井笑次郎氏
▲加藤丈夫候補の補充員は四倉町
豊田美孝氏
▲安島久候補の補充員として植田
つた。

小野晋平氏に對する 破産宣告取消とる

大審院で申請却下決定

小名濱町長小野晋平氏が五千五
百圓の手形不拂により東京市田
中謙助から破産を申請され中島
裁判長から去五月十一日平區裁
判所に於いて破産の決定を受け
直ちに福島地方裁判所に控訴し
たが第一審通の判決あり小野氏
が多年町治に奔走地方開發の爲

め全力を注いだ結果今日の財九日原審並に第一審の破産宣告
的苦況に立ち至つたものであるを取消しと決定申請人の破産申
告を以て嘆願書を提出その成行を立却下書が岩田博士から送達さ
注目されてゐたが、遂に今二十日

交通調査

搔推小路で 七日交通安全デーに瀨尾藥局前 で交通量を調査したが左の如く で一分間六臺弱である。

▲自轉車二二七臺
▲リヤカー三六臺(午後二時半
より三時半迄)
▲自動車乗合三九臺、トラック
二一臺、貨切一三臺、計七三
臺(午後二時より三時まで)
▲馬車九臺(同)
▲オートバイ三臺、計三四八臺

四倉漁港の築港 工事順調に進む

第一期工事直後に 第二期工事要望

四倉漁港本年度十一萬圓の工事船を使用してゐる第一船溜りの
は本春來極めて順調に進捗し築港工事もこれと前後して完了す
一船溜の締切り作業の浸漬は既に、昨年度まで著しく遅滞
に終りし干潮時へ縣試験場船泊してゐた同築港工事も現在では
磐城丸級の大漁船が悠々入港意外に早く竣工するものと豫想
し得るの状態となり更に第二船溜は四倉町では十年間で同工事
溜浚渫作業も目下百五六十名のを打ち切りとなるので更に十一年
人夫を役使し晝夜兼行で施行中度も繼續し理想的の良漁港たら
で來月中には竣工すべく尙浸漬しむく運動の準備に着手して

鮫川漁業組合の 初年度計畫鮎増殖

放流後の發育頗良好

石城、東白川兩郡十四ヶ町村に田主事が松川及び石住村地内で
亘り一千名の組合員を有する鮎漁獲せるもの數尾が何れも三十
川漁業組合では特に鮎の増殖に力以上達してゐるので廿六日
主力を注ぎ流付鮎の保護について水産試験場へ持参したが、中山
て二十日から鮫川の大津、井戸場長も發育の餘りに優秀なのに
澤兩橋間禁漁區とし更に砂利採掘いた位で、明年度は大々的に
取業者との圓滿を圖るため人工放流すると共に大漁の魚道も必
卵産場敷ケ所を設置し目下上流す開墾を實現すると言明したの
より下る鮎の産卵に適する施設で鮫川もいよいよ鮎の名産地と
をなしてゐるが成績極めて好くして天下に紹介される事となつ
た譯である。

磐陽野球 明日決勝戦

磐陽野球大會第二日目... 明日決勝戦

磐陽野球大會第二日目... 明日決勝戦
磐陽野球大會第二日目... 明日決勝戦
磐陽野球大會第二日目... 明日決勝戦

勿來植田 兩市場開く

郡南方部の晩秋漸く出盛つて 來たので勿來市場は二十八日か ら、植田市場は二十七日から各 れも開場したが未だ出荷薄い。

關西救援決議 今日聯合協議

大慘禍の關西を救え... 今日聯合協議

大慘禍の關西を救え... 今日聯合協議
大慘禍の關西を救え... 今日聯合協議
大慘禍の關西を救え... 今日聯合協議

松竹映畫 ニユース撮映

明日の盛儀に 別項江名永野海岸表忠塔の除 幕式當日加藤、永野兩大將以下 海軍の巨星を迎ふる江名町は喜 びに包まれてゐるが、松竹映畫 會社ではニユース撮映隊をこく 派し當日の盛儀をカメラに收め 松竹ニユースとして全國各地に 公開する事となつた。尙平町世 界館では松竹本社よりの命令で 夜午後七時から同町で映畫を無 料公開贈する事になつた。

勿來眞綿講習 勿來

町では一日から十日間各部落毎 に眞綿掛の講習會を開く事にな つたが、不況の折柄安を利し て希望者頗る多い模様講習會を豫 想されてゐる。

